

2021 年度 11 月 早慶上理・難関国公立大模試 地理 B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1 問につき 1 点減点。（指定語句は，解答中のどこかで使用していればよい。
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，指定語句抜けの減点は不要。）

（*減点しなくていい要素，その他の注意）

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	<u>□□□□</u> x	事実誤認あり
3	<u>□□□□</u> ?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」と「 B 」→1 点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば 1 点加点する。

1

問 2 4 点

瀬戸内地方は降水量が年中少ないため、農業用水をためておく必要があったから。

【加点ポイント】

- ① (用途として) 農業用水／稲作／田や畑に水を引く →2 点
- ② (自然条件として) 降水量が少ない／付近に大きな河川がない →2 点

問 6 10 点

志度には従来から JR と私鉄の駅があり、南部には通勤・通学時に特急電車が停まる JR の駅も新設され、高松市まで短時間で移動可能になった。また市街地を避けた道路網も整備され、自家用車での移動も容易である。

【加点ポイント】

- ① 通勤に便利／通学に便利／高松市まで短時間で移動可能
／高松市の通勤圏内である →4 点
- ② (①の背景) ・ JR の駅がある／ JR が利用できる／ JR の新駅ができた
・ 私鉄の駅がある／私鉄が利用できる
・ JR の特急電車が停まる駅がある／ JR の特急を利用できる
・ 道路網の整備が進む／高速道路のインターチェンジに近い
／バイパス道路が通っている／自動車による移動に便利 } 1 つ 2 点
6 点まで

3

問 6 2 点 シェンチェン／深圳

問 7 2 点 プートン新区／浦東新区

4

問2 5点

プレートが広がる境界であるアフリカ大地溝帯の北端に形成された断層湖であり、蒸発が盛んな乾燥地域にあるため塩分濃度が高い。

【加点ポイント】

- ① (成因) プレートの広がる境界に水が溜まった／アフリカ大地溝帯の一部が湖になった
／断層湖である／地溝湖である →2点
- ② (水質) 塩分濃度が高い／塩湖である →2点
- ③ (②の理由) 乾燥地帯である／蒸発が盛んである／流出河川がない →1点

問3 3点

年間を通じて中緯度高圧帯の影響を受けて乾燥していること。

【加点ポイント】

- ① 中緯度高圧帯／亜熱度高圧帯 の影響 →1点
- ② (①の影響は) 年間を通じて／年中／常に →1点
- ③ (①②により) 乾燥している／降水量が少ない／雨が降らない →1点

問6 7点 ※ [指定語句] OPEC 金融危機 2つ全て 下線付きで使用

時期Hはイラン革命を契機とする第2次オイルショックの際、OPECが原油価格を引き上げたことで上昇した。時期Iはリーマンショック後の世界金融危機による景気後退の影響で下落した。

【加点ポイント】

- ① (Hについて) 第2次オイルショック／第2次石油危機 →2点
※ (「オイルショック／石油危機」のみ →1点)
- ② (①の要因) OPECによる原油価格の引き上げ →1点
- ③ (②の要因) イラン革命 →1点
- ④ (Iについて) リーマンショック／世界金融危機 →2点
- ⑤ (④による) 景気後退／世界的不況／産業の不振／原油需要の低下 →1点